

『ギヤスケル論集』投稿規程

【資格】 投稿者は日本ギヤスケル協会会員であることを原則とする。

【内容】 原稿はエリザベス・ギヤスケル、およびその周辺に関する研究とし、未発表のものに限る。ただし、すでに口頭発表し、その旨を別紙に明記している場合には審査の対象とする。

【執筆要項】

- 1) 書式は *MLA Handbook for Writers of Research Papers* の最新版に準ずる。
- 2) 原稿は原則として Microsoft Word で作成する。執筆用テンプレートが協会のホームページにあるので利用されたい。
- 3) 日本語原稿の場合は 14,000 字以内とし、別に英訳題名をつけ、200～300 語程度の英文による要約をつける。
- 4) 英語原稿の場合は 6,000 語以内とする。要約は不要。
- 5) 日本語原稿、英語原稿とも、題名、注、文献目録その他一切を規定文字数のうちに収める。
- 6) 注は本文中に算用数字で表記し、本文の最後に通し番号でまとめる。注番号にはカッコは使用しない。Word の参考資料メニューの脚注および文末注の挿入機能を使用しない。

【締切】 4 月末日。

【提出】 1) 原稿のファイル (MS Word 版と PDF 版) を電子メールに添付して事務局に送付する。氏名は原稿には記載しないこと。2) 英文要約 (和文論文の場合) 3) 投稿シート (様式は協会 HP よりダウンロード)。

【審査】 原稿掲載の可否は編集委員会が決定する。審査の公平と査読者の自由な知見を守るために、査読者の氏名は公表しない。

【校正】 執筆者の校正は初校までとし、訂正加筆は印字上の誤りのみとする。

細則

1. 論文執筆者には『論集』5 部、論文以外の (エッセイや書評など) 執筆者には会員 1 部、非会員 2 部および各論文、記事等の PDF を進呈する。なお、執筆者が希望すれば、実費 (含送料) にて抜刷購入可とする。
2. 執筆者に掲載料の負担が発生する場合がある。
3. 掲載された論文は一定期間を経た後に電子化され、インターネット上に公開される。公開を望まない場合は、事務局に申し出ることにより、非公開とすることができる。
4. 英文の論文および要約の原稿は英語母語話者の校閲を受けること。

※尚、この投稿規程は 2022 年 10 月 1 日改定、2023 年 4 月 1 日より施行。